



プレスリリース

即日発表

ロバート・ボッシュ社、タタ・コンサルタンシー・サービスズ 社および トムトム社が **GENIVI** アライアンスに加入

13 の新加入メンバーが持続的成長を強調

サンラモン、米カリフォルニア州(11・1・5)、オープンソースの車載用インフォテインメント(IVI)のリファレンス・プラットフォームの開発と導入を推進する自動車および家電業界団体である GENIVI アライアンスは本日、ロバート・ボッシュ社(Robert Bosch GmbH)、タタ・コンサルタンシー・サービスズ 社(Tata Consultancy Services) および トムトム社(TomTom)がコアメンバーとしてアライアンスに加わったと発表しました。

各企業は、コアメンバーとして加入することで技術協議会や作業部会に参加可能になり、これによりアライアンスのプラットフォームにおける技術面およびマーケティング強化を進めます。

ロバート・ボッシュ社(Robert Bosch Car Multimedia GmbH)は、自動車産業におけるエンターテインメント、ナビゲーション、テレマティクスおよびドライバーアシスタンスの柔軟かつ効率的な統合を可能にするインテリジェントなソリューションを提供しています。これに関連して、情報提示や情報処理の重要性はさらに増しつつあります。ドライバー情報や支援システムは、顧客の燃料消費や排出削減に対する関心の高まりなどを考慮に入れたうえで開発されました。

「このアライアンスにおける我々の主要目的は、開発のための費用と時間を削減することにあります。さらに我々は、GENIVI をインフォテインメント分野の標準化に向けての重要な第一歩として考えています」。ボッシュ・カー・マルチメディア(Bosch Car Multimedia)部門の車載用ナビゲーションおよびインフォテインメント・システムズ・ビジネスユニットの常務取締役である、Michael Bolle 工学博士、は語ります。

-続く-

タタ・コンサルタンシー・サービスズ社(Tata Consultancy Services)は、グローバル企業を対象に堅調な業績を提供するITサービス、ビジネス・ソリューション、アウトソーシングを展開する企業で、そのサービスの質において右に出る企業はありません。エンジニアリングおよび産業サービス事業は、自動車産業、航空宇宙産業、ハイテク、通信等のその他の主要産業に製品工学やプラント・フロア・ソリューションを提供するうえで、TCSストラテジーの不可欠な要素です。インド最大の財閥であるタタ・グループに属すTCSでは、世界でも有数の技術を持つITコンサルタントを世界42カ国に擁し、その従業員数は174,000名以上にのぼります。

「GENIVIは車載用インフォテインメントの展望を変え、IVIの主要投資者全員がその恩恵を享受することになるでしょう」と、エンジニアリングおよび産業サービス事業の常務取締役兼国際部部長のRegu Ayyaswamy氏は語ります。「インフォテインメント分野でのさまざまな技術における当社の幅広い知識を活用することで、GENIVIアライアンスの活動に大きく寄与できることでしょう。GENIVIと提携することで、当社の自動車OEMとTier-Iの顧客に対してより優れた製品/サービスを提供しつつ、製品化するまでの時間を短縮できると確信しています」。

トムトム(TomTom N.V. (AEX: TOM2))は、ロケーションおよびナビゲーション・ソリューションを提供する世界有数メーカーです。本社はオランダにあり、従業員の数は世界中で3,000名以上にのぼります。毎日、5,000万人以上の人々が同社のポータブル・ナビゲーション機器(PND)をカーナビゲーションや運搬状況の追跡システムとして利用しています。また、何百万という人々が、インターネットや携帯電話上のトムトムのデジタル・マップを利用しています。

トムトム・オートモーティブ(TomTom Automotive)では、自動車メーカーとそのサプライヤーに内蔵型ナビゲーション・システム、LIVEサービスに加え、最新型車載グレードのマップ用コンテンツを含むロケーションおよびナビゲーション・ソリューションを提供しています。

「基準の共有化をはかることで、開発サイクルの短縮、製品化するまでの時間の短縮、そして費用の削減を実現し車載用インフォテインメント機器やソフトウェア開発に携わるすべての企業がその恩恵を享受することになります」と、トムトム・オートモーティブの最高経営責任者であるGiles Shrimpton氏は語ります。

この第一歩は、将来的には車載用インフォテインメント・システムにおける共通のソフトウェア・プラットフォームを製造者に提供することを目標に掲げる、オープンソースのイノベーションとプラットフォームに対するトムの献身ぶりを明確に示しています。

これに加えて、アルテン SA (Alten SA)、ベリングポイント (BearingPoint GmbH)、BSQUARE (BSQUARE)、ガリシアン・オートモーティブ・テクノロジー・センター (Galician Automotive Technology Centre (CTAG))、ハーマン・インターナショナル・インダストリーズ (Harman International Industries)、インフォバンク・コーポレーション (Infobank Corporation)、イントリンシク・ソフトウェア・インターナショナル (Intrinsyc Software International)、MFORMATION テクノロジーズ (MFORMATION Technologies)、マイタック・インターナショナル・コーポレーション (Mitac International Corporation) ならびに株式会社バイテック (Vitec Co., Ltd) が、準メンバーとしてアライアンスに加入し、車載エコシステム全体のメンバー数は約 100 社に膨れ上がりました。

「大きな影響力を持つコアメンバーに加え、新加入の準メンバーと一緒に次世代のインフォテインメント・ソリューションを捜し求めることは、アライアンスにとってプラスの要素こそあれマイナスの要素は見当たりません」と、GENIVI の会長である Graham Smethurst 氏は語ります。「企業を継続的に惹きつけることは、IVI 機器の開発費を抑え、革新的かつ差別化された IVI 機器を製品化するまでの時間を大幅に短縮できるという、誉れ高いアライアンスのミッションの正当性を実証することになります」。

GENIVI アライアンスについて

GENIVI アライアンスは、オープンソース開発の車載用インフォテインメント (IVI) の導入を推進する非営利団体です。GENIVI は、要件を整備し、リファレンス実装を進め、認証プログラムを提供し、活気あるオープンソースの IVI コミュニティを育成することによって、アライアンスの目的を遂行しています。GENIVI の取り組みにより、開発サイクルの短縮、製品の市場投入の迅速化、IVI 機器やソフトウェアの開発における企業のコスト削減に繋がります。GENIVI は米カリフォルニア州サンラモンに本部があります。 www.genivi.org

###

Media Contact- GENIVI:
Craig Miner
I 248.840-8368
Cminer1@att.net